

〈学校教育目標〉
じりつする
子供の育成

学校だより



平成29年度 7月号 7月10日

梅雨も一休みしてお祝い 心に残るプール竣工式



テープカット

7月3日(月)、リオデジャネイロオリンピック日本代表松田丈志選手をお招きして、入善小学校の新プール竣工式と水泳教室が行われました。

式辞、工事経過報告、感謝状贈呈、祝辞、松田選手のご挨拶、テープカットと続き、その後、松田選手から模範泳法を見せていただきました。200m個人メドレー(バタフライ、背泳ぎ、平泳ぎ、自由形)の美しく力強い泳ぎに吸い込まれるように見入ってしまいました。また、



松田選手のバタフライ

松田選手の水泳教室では、6年生が水泳の基本をみっちり指導していただいたり、6年生の水泳自慢4人一組×2チームと松田選手(個人メドレー)と競争したりと、とても有意義な一時を過ごすことができました。

この日は、朝から暴風雨が吹き荒れ、竣工式の実施が危ぶまれましたが、竣工式や水泳教室の間は梅雨も一休みし、入善小学校のプール完成を一緒に祝ってくれているようでした。



松田選手と6年生 記念撮影

松田選手からは「大きな夢をもち努力すること、そして、自分たちを支えてくださる皆さんに感謝すること」等、入善小学校の子供たちへ無限の可能性を信じて前進するよう力強いエールを贈っていただきました。数十年後、子供たちは「プール竣工式にオリンピックメダリストの松田選手が来て泳いでくれたんだよ」と、きっと思い出話に花を咲かせることもあると思います。心に残るプール竣工式、水泳教室を行うことができたことが嬉しかったです。このプールで練習した子供たちの中から、第2の松田選手が出てくることを期待しています。

笹島町長様はじめ、役場の皆様、町議会の皆様、建設会社の皆様、保護者及び地域の皆様のご理解とご尽力の頂き、近代的で素晴らしいプールを完成させていただいたことに心より感謝申し上げます。

「全校仲良しプロジェクト」 新たな期待



「こおりおに」で遊ぶ子供たち

6年生が「笑顔いっぱいの学校をつくろうプロジェクト」を企画し、6月下旬よりプロジェクトを実施しています。内容は、大休憩時、「グラウンドでの地ぞうおに、手つなぎおに、こおりおに」や「折り紙教室、クイズ大会」等々です。最高学年である6年生が、入善小学校を「仲良しな学校」「楽しい学校」にしたいという願いをもって、自分たちで考えて実行してくれています。1年生から6年生までが、学年の隔てなく、共に一つの遊びや活動をする姿をととても微笑ましく眺めています。年度当初、6年生には学

校教育目標「じりつ」に関連して、入善小学校に新しい文化や伝統を創ってくれることを期待していると伝えました。このプロジェクトは正にそのことを具現化する取組です。

この後、運動会や遠足、音楽集会等々で、入善小学校の新たな文化を創造する「じりつ」した子供たちの姿が見られるのではないかと期待が膨らみます。

安全教室(不審者対応訓練)「自分の命は自分で守る」



7月7日(金)に、(財)富山県防犯協会より3名の子供安全サポーターをお招きして安全教室(不審者対応訓練)を実施しました。「自分の命は自分で守る」ための基本的なこととして「1人で行動しない、知らない人には絶対についていかない、大きな声で助けを求める」等々、スライドや学年代表を交えた寸劇で分かりやすく指導していただきました。もうすぐ夏休み、子供たちだけで行動する機会も多くなると思います。ご家庭でも、不審者対応、交通安全など、「自分の命は自分で守る」ための声かけをお願いいたします。